

## 令和7年 学校評価アンケート結果報告について

### 1. はじめに

本校では、教育活動の質をより一層向上させ、お子様一人一人の健やかな成長を支えるため、定期的に児童および保護者の皆様による学校評価を実施しております。今年度は、本校がコミュニティ・スクールとして新たな一歩を踏み出した節目の年でもあります。地域の方々と意見交換を重ねる機会がこれまで以上に増え、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育てる体制がより強固なものとなりました。この度、2学期末の結果がまとまりましたので、現場の感触を交えながらその概要をご報告申し上げます。

### 2. 児童アンケートの結果

児童の回答からは、日々の学習に対する前向きな姿勢と、学校環境の改善に対する確かな手応えが読み取れます。

学習支援とICT活用の現状：「授業の分かりやすさ（92%）」や「苦手への手助け（93%）」は、例年どおり極めて高い水準を維持しており、教員一人一人のきめ細かな指導が児童に届いていることが伺えます。ICT活用についても高い肯定率を示していますが、現場の感触としては、単に「使う」段階から、今後は「より適切で効果的な使い道」を協議しながら探究的な学びの基盤となる情報活用能力を整理して実践していくことが必要であると感じています。

「環境・美化」への意識変容：昨年度まで大きな課題であった美化意識については、今回「よくあてはまる」が51%、「ややあてはまる」を合わせると83%に達しました。校舎内の整理整頓や清掃指導の徹底が、児童の実感として着実に結実しており、今年度の大きな成果と言えます。

ただ「思わない」と回答した児童がいることはしっかりと受け止めて皆が笑顔になれるように努めてまいります。

学校生活の充実：食事マナーや体育の楽しさ、相談しやすい環境づくり（90%以上）など、心身の健康と安全に関わる項目も非常に良好であり、安心して通える学校づくりが進んでいます。

### 3. 保護者アンケートの結果

保護者の皆様からは、有効回答175件をいただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。

地域支援本部・保護者の会との連携：「地域・保護者との連携（86%）」への高い評価は、現場でも強く実感しております。今年度も地域支援本部を中心に、地域の方々には「未来塾」をはじめとする様々な教育活動で多大なるサポートをいただきました。また、保護者の会におかれましても、活動内容を精選しながら多角的にご協力いただきましたこと、この場を借りて深く御礼申し上げます。

ICT活用の次なるステップ：本校では授業や教育活動においてICT活用を積極的に進めておりますが、保護者の皆様の評価（61%）を真摯に受け止め、これからは単なる活用から一歩進み、子供たちにとって「より適切で効果的な活用方法」を模索していく段階にあると考えております。

情報発信の強化：いじめへの対応（36%）や未来塾（41%）については、「わからない（不明）」という回答が一定数見受けられます。地域の方々や教職員の熱心な取り組みがより明確に伝わるよう、今後は活動の効果や具体的な事例をより積極的に発信し、さらなる安心感と信頼の構築に努めてまいります。

## 令和7年度 学校評価（保護者） 自由記述コメントについて

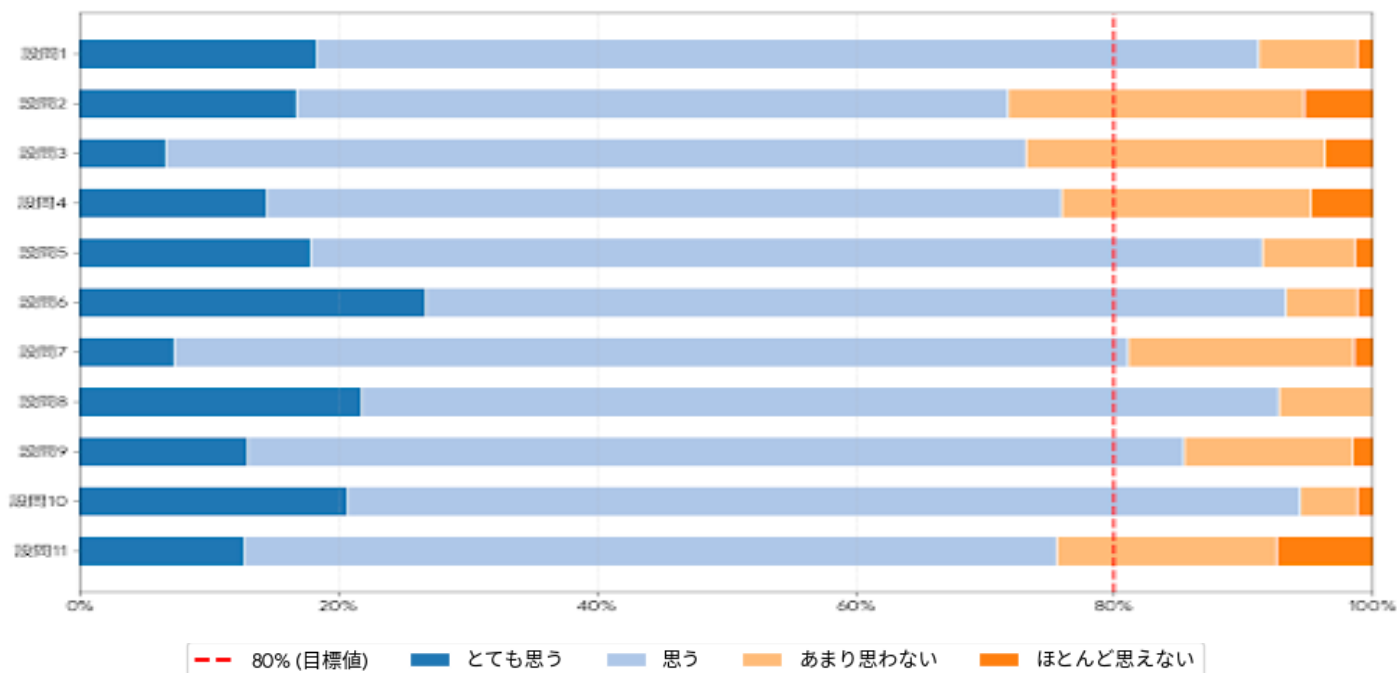
今回は23名の方に、自由記述でのご意見をいただきました。また、行事ごとにご意見ご感想を寄せていただきありがとうございました。いただいた貴重なご意見については、学校として以下の方向で検討・改善を進めてまいります。例えば来年度の運動会につきましては、土曜日が雨天延期となる場合は休みとせず土曜授業実施に改善します。

**安全・安心な生活環境の整備：**着替え時の男女別配慮（低学年含む）など、プライバシーと安全に関する具体的なご要望をいただきました。これらは「すぐにできること」から着手し、市や地域とも連携して改善を図ります。また、机・椅子の高さ調節など、定期的に行っていきます。

**情報の可視化と共有の工夫：**「わからない」という回答がある点等を踏まえ、学校の組織的な取組や日々の様子がより伝わるよう、学年だよりの充実やアプリの運用改善を図り、保護者との「情報の温度差」をなくす努力を継続します。

今回のアンケートから、本校の教育活動への高い信頼とともに、さらなる改善への期待を改めて実感いたしました。今年度から始まったコミュニティ・スクールの真価は、学校・家庭・地域が課題を共有し、共に解決の道を探ることにあります。いただいた一つ一つの声を真摯に受け止め、至らぬ点は速やかに改善するとともに、成果はさらに確かなものにしてまいります。「子供たちのよりよい成長のために」という共通の願いのもと、皆様と手を取り合い、「皆が笑顔になれるわたしたちの学校」の具現化に向けて、これからも歩みを進めてまいります。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年度 保護者による学校評価結果（「わからない」を除く4項目）



保護者による評価結果（経年比較）

評価項目	年度	とても	思う	あまり	ほとん	わか
		思う	思う	思わな	ど思え	らない
①子供たちは、学校で学習したことが身に付いている。	R7	18	70	7	1	4
	R6	22	62	8	1	7
	R5	30	63	2	1	4
②タブレットをはじめとしたICT機器の活用や話し合い活動などを取り入れた授業を通して、子供たちの主体性や自分の思いを伝える力が育っていると感じる。	R7	14	47	19	5	15
	R6	22	49	12	4	13
	R5	29	42	13	2	15
③学校での指導によって、子供たちに「返事」「挨拶」「後始末」が身に付いている。	R7	6	63	22	3	6
	R6	15	59	14	1	11
	R5	22	58	9	0	11
④学校は、いじめを認知した時に、いじめに対して迅速に組織的に取り組んでいる。	R7	7	29	9	2	53
	R6	13	38	11	1	37
	R5	15	42	6	0	38
⑤学校は、子供たちに食べ物の大切さや栄養のこと健康のことを話し、よりよい食習慣・生活習慣が身に付くようにしている。	R7	14	59	6	1	20
	R6	20	58	8	1	13
	R5	20	62	6	0	12
⑥子供たちは体育の学習を通して、すすんで体を動かし、運動することを楽しんでいる。	R7	25	62	5	1	7
	R6	16	62	10	1	11
	R5	20	54	12	3	10
⑦学校の施設は、いろいろな人が使いやすいように、環境が整えられている。	R7	6	58	14	1	21
	R6	16	61	14	2	6
	R5	21	69	6	2	2
⑧学校は、担任・専科・きらりが連携して、子供たちに一人ひとりに合った指導や支援を取り入れようと	R7	19	61	6	0	14
	R6	18	51	12	3	16
	R5	22	58	6	1	13
⑨学校は、児童が課題をもち、それを解決する問題解決的な学習を取り入れている。	R7	9	51	9	1	30
	R6	13	55	10	2	20
	R5	22	57	5	2	15
⑩学校は、保護者や地域の方と協力して、様々な行事や学習に取り組もうとしている。	R7	19	67	4	1	9
	R6	20	54	9	2	15
	R5	27	65	3	1	4
⑪未来塾の取り組みは、子どもの学びの喜びや学力の向上につながっている。	R7	7	34	9	4	46
	R6	22	40	13	4	22
	R5					

児童による評価結果（経年比較）

評価項目	年度	よくあ	ややあ	あまり	あては
		てはま	てはま	あては	まらな
①学校の先生の授業は、やる事が分かりやすく、「できた。」「わかった。」と感ずることができる。	R7	65	27	6	2
	R6	61	31	6	2
	R5	67	28	3	2
②学習中でタブレットを使ったり、友達と話し合ったりして、よく分かるようになった。	R7	64	24	8	4
	R6	75	20	4	1
	R5	79	17	3	1
③いつも返事やあいさつ、あとしまつをしっかりとっている。	R7	51	35	11	2
	R6	51	40	8	2
	R5	60	30	6	4
④学校の先生は、友達との間で困ったことやいやなことが起こったときにしっかりと話を聞いて対応してくれる。	R7	62	27	7	4
	R6	72	25	2	0
	R5	75	21	2	2
⑤学校の先生や栄養士）さんは、食べ物の大さや栄養のことを話してくれる。	R7	78	17	2	2
	R6	74	23	2	1
	R5	77	20	2	1
⑥体育の学習は楽しくて、体力が上がったと感じる。	R7	63	24	9	5
	R6	70	21	5	4
	R5	69	21	6	4
⑦自分が使う教室は、きれいに整理されていて、掲示物は見やすく表示されている。	R7	50	32	13	5
	R6	32	34	24	11
	R5	41	35	18	6
⑧学校の先生は、生活や学習で自分が苦手なところができるように手助けしてくれる。	R7	64	29	6	2
	R6	65	28	5	2
	R5	66	27	5	2
⑨生活科や総合的な学習の時間）で、調べたいものを決(き)め、調べて考えてまとめる学習をしている。	R7	61	30	5	5
	R6	73	23	4	0
	R5	71	22	2	1
⑩地域の方に学習を手助けしてもらったり、地域の方と一緒に学習したりできると嬉しい。	R7	54	31	9	6
	R6	56	35	6	3
	R5	64	27	6	3